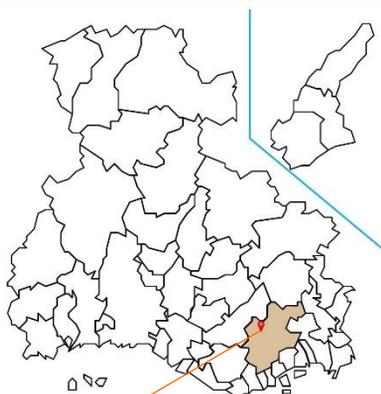


地産地消

教育機関
との連携

農福連携



神戸市北区



田植え



玉ねぎ収穫体験



大豆の選別

概要

- ・高齢化と過疎化により耕作できなくなった田畑を受託管理し、水稻・野菜の栽培と草刈作業に従事。
- ・「教育ファーム」を設置し、子供たちに農業体験を通じて食を学ぶ機会を提供。
- ・JA女性会と北神みその原材料となる白大豆の生産・出荷契約を締結。
- ・自家栽培のキヌヒカリを米粉に加工し、県内の洋菓子屋、パン屋、カフェに納品。

成果

- ・徐々に借受面積が拡大し、水稻は約10ha。野菜は15品目を約1haで栽培している。
- ・子供たちは、農業体験や農業者との交流を通じ、農業と食について理解を深めている。
- ・地域資源を活用しJA関係者との連携などの地域の活性化につながっている。
- ・地産地消の取組として、神戸産の米粉のニーズが高まっている。